



81500-XNRC-K0S0-D/P CIVIC FULL BUCKET SEAT SET-D/P

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品を使用するにあたり、ご使用者様の体格・着座姿勢によっては、目線・視野が変化する場合がありますのでご注意下さい。
5. 本製品は、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種へ正しく装着された場合は、改造申請は不要となる為、装着したまま車検を受けられます。また、シートレールに貼り付けられているラベルは、車検審査に必要な確認番号が記載されている為、絶対に剥がさないで下さい。
6. 純正シート内蔵サイドエアバッグ付きの車両に無限バケットシートを取り付ける場合、サイドエアバッグの保護を受けられません。また、サイドエアバッグ内蔵シートを無限バケットシートに取り替える場合は、必ずダミーカブラを取り付けて、エアバッグ警告灯が点灯していないことを確認したうえで車両をご使用下さい。なお、ダミーカブラを取り付けることによりエアバッグ警告灯は点灯しなくなりますが、エアバッグの作動を保証するものではありませんのでご承知おき下さい。
7. サイドエアバックの配線コネクタおよびシートベルトバックルにつながっている配線コネクタが未接続の状態で、バッテリーの接続およびイグニッションのON/OFFは行わないで下さい。警告灯が点灯する場合があります。
8. 本シートレールは新車を元に採寸・設計を行っています。万一、車両の個体差や経年変化などでフロア取り付け部分に大幅な寸法差がある場合など、シートレールを改造しての取り付けは大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。

次ページに続きます ➡

商品についてのご質問・ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

⚠️ ご注意

9. シートレールなどには突起部や金属部品が多数ありますので、作業は軍手などの保護具を使用し、取り扱いには十分注意して作業を行ってください。
10. ボルトおよびナットの締め付けには、寸法に合った工具を使用して確実に行ってください。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けてください。
11. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。
12. 純正シートの取り外しおよび無限シートの取り付けの際には、ドアトリム・コンソールボックス・ステアリングホイールなどに傷を付けたり、部品を破損しないよう十分注意して作業を行ってください。シートに傷を付けないようにする為、必要に応じて保護シート（例：厚手の毛布など）を使用し、作業を行ってください。

【構成部品表】

SEAT RAIL 81200-XNRC-KOSO-D／81200-XNRC-KOSO-P

No.	PARTS NAME.	QTY.	①	②
①	シートレール (R)	1	※運転席用	※運転席用
②	シートレール (L)	1		
③	アダプターフレーム (R)	1		
④	アダプターフレーム (L)	1		
⑤	スライドレバー	1		
⑥	UNFボルト	1		
⑦	UNFナット	1	①	②
⑧	ウェーブワッシャー	1	※助手席用	※助手席用
⑨	UNFロックワッシャー (ブラック)	1		
⑩	ロックワッシャー (シルバー)	4		
⑪	カラー	1		
⑫	平ワッシャー (外径24mm)	3		
⑬	平ワッシャー (外径32mm)	3	③	④
⑭	皿ばねワッシャー	1		
⑮	ミーリングスペーサー (6mm厚)	4		
⑯	キャップボルト (M10×30)	1		
⑰	キャップボルト (M8×25)	4		
⑱	フランジナット (M8)	4	⑤	⑥
⑲	ダミーカプラ	1		
⑳	エッジプロテクター (フェルト)	2		
㉑	取付・取扱説明書	1		

⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



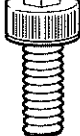
⑭



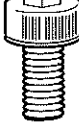
⑮



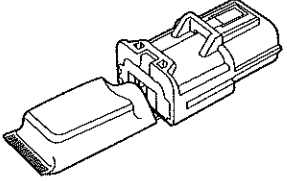
⑯



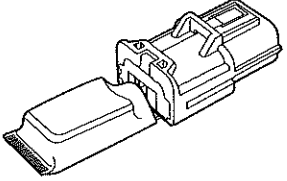
⑰



⑱



⑲



⑳



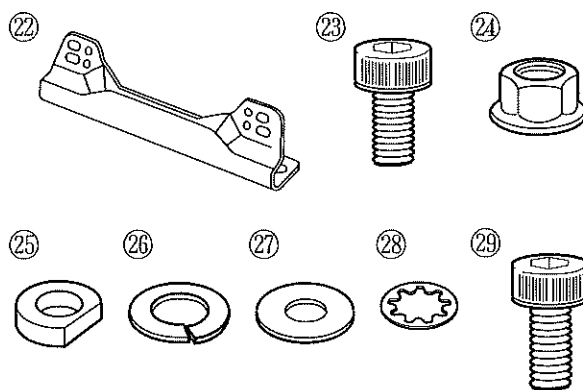
㉑



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

SIDE ADAPTER 81210-XXF-KOSO

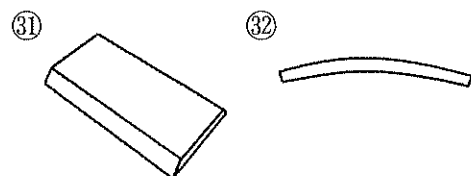
No.	PARTS NAME.	QTY.
②②	サイドアダプター (左右共通)	2
②③	キャップボルト (M8×25)	4
②④	フランジナット (M8)	4
②⑤	ミーリングスペーサー (6mm厚)	8
②⑥	スプリングワッシャー (M8用)	4
②⑦	平ワッシャー (M8用)	4
②⑧	ロックワッシャー (シルバー)	4
②⑨	キャップボルト (M8×30)	4



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

FULL BUCKET SEAT MS-C 81100-XNRC-KOSO

No.	PARTS NAME.	QTY.
③①	フルバケットシート MS-C	1
③②	ランバーサポート	1
③③	エッジプロテクター	1
③④	取付・取扱説明書	1
③⑤	技術基準適合書	1

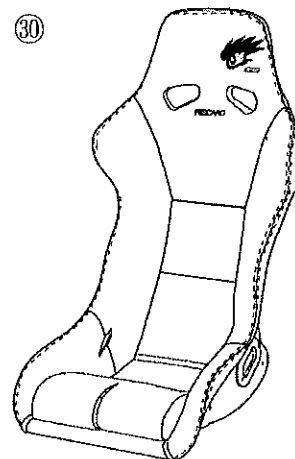


③④

取説

③⑤

技術
基準
適合書



※③①ランバーサポートおよび③②エッジプロテクターの使用については、③③取付・取扱説明書を参照して下さい。

※③⑤技術基準適合書は車検の際に必要となります。車検証と一緒に大切に保管して下さい。

本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・六角レンチ ・メガネレンチ ・スパナ ・ソケットレンチ ・トルクスレンチ
- ・トルクレンチ ・クリップリムーバー ・ビニールテープ ・スケール
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス

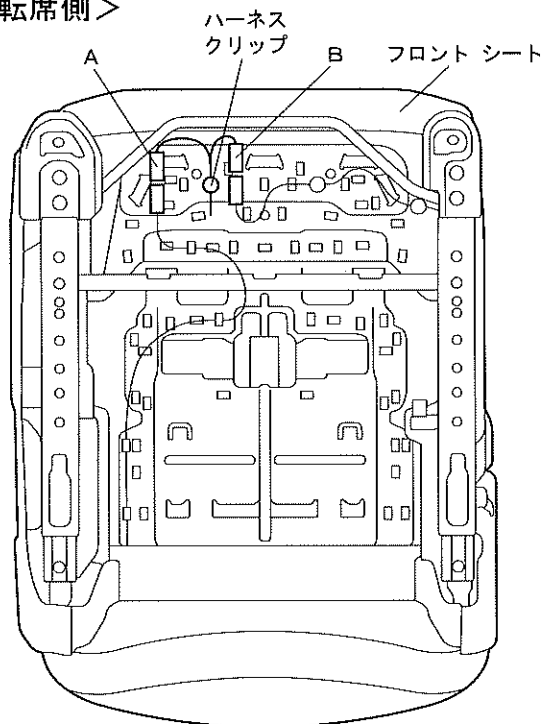
I. 純正シートの取り外し

- 《注意》・内装部品等に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。
・ハーネス類は慎重に扱い、断線・ショート等に注意して作業すること。

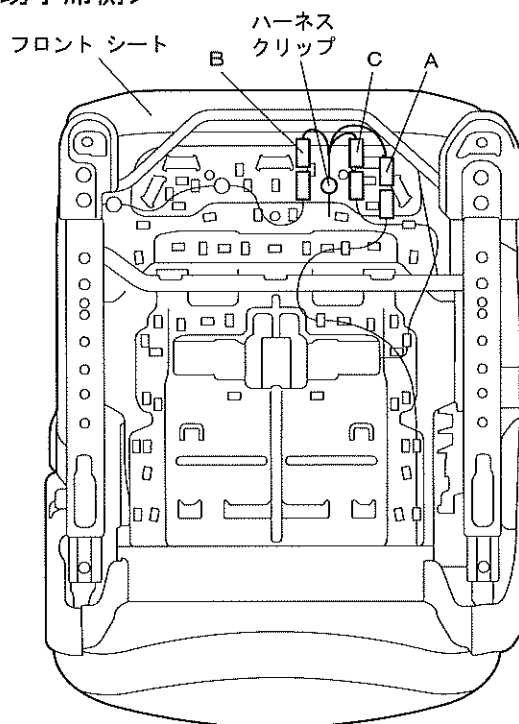
1. バッテリーのマイナス（－）端子の接続を外す。
※12Vバッテリー キャンセル時の注意事項を確認し、12Vバッテリーのマイナス（－）端子からケーブルの接続を外した後、3分間待つこと。
2. フロント シート ボルト4ヶ所をトルクスレンチを使用して取り外す。（サービスマニュアル参照）
※取り外したボルトは再使用する為、紛失や破損に注意すること。
3. フロント シートを傾け、フロント シート 下面よりハーネス クリップを外す。
4. サイドエアバックカプラ（A）、シートベルトスイッチカプラ（B）の接続を外す。助手席側は、着座センサーカプラ（C）の接続も外す。（サービスマニュアル参照）

[下面視]

<運転席側>



<助手席側>



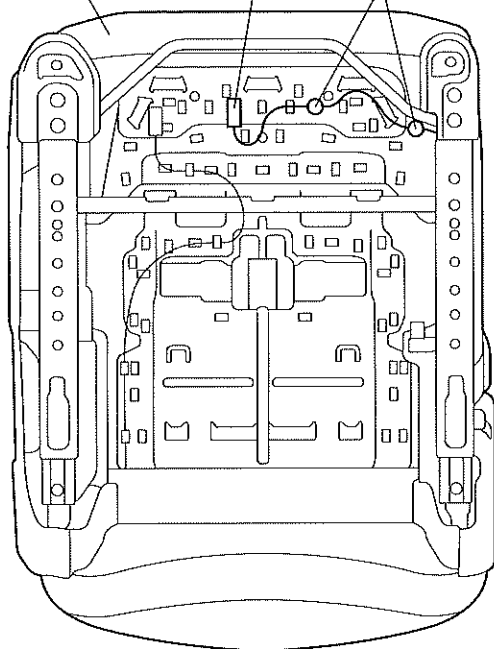
5. 内装部品等に傷を付けないように注意しながらフロント シートを車外へ取り出す。

6. フロント シート下面よりハーネス クリップ、シートベルト スイッチ カプラ (B) を取り外す。

[下面視]

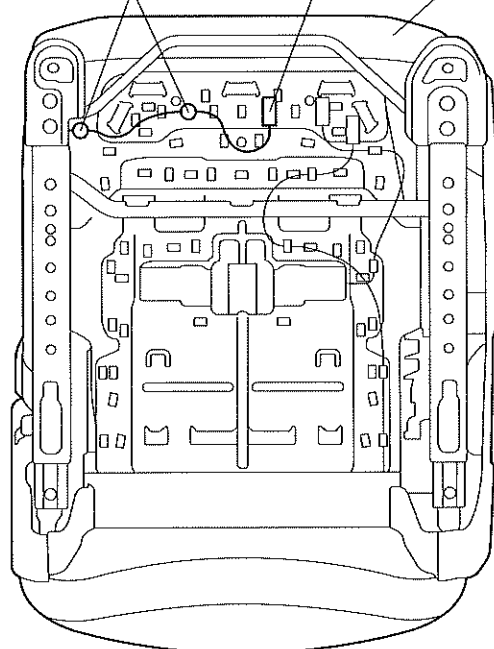
<運転席側>

フロント シート B ハーネス クリップ



<助手席側>

ハーネス クリップ B フロント シート



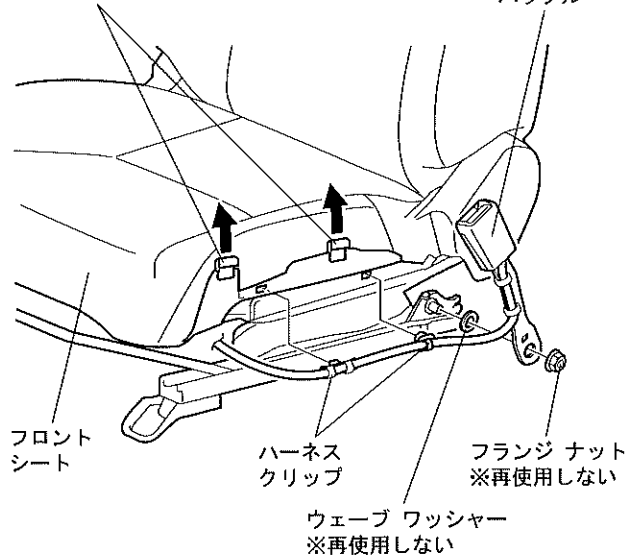
7. フロント シートクッション トリムカバーのフックを外し、トリムカバーをめくる。

8. ハーネス クリップ2ヶ所 (助手席側は3ヶ所) とフロント シートベルト バックルを取り外す。

<運転席側>

フロント シートクッション
トリムカバーのフック

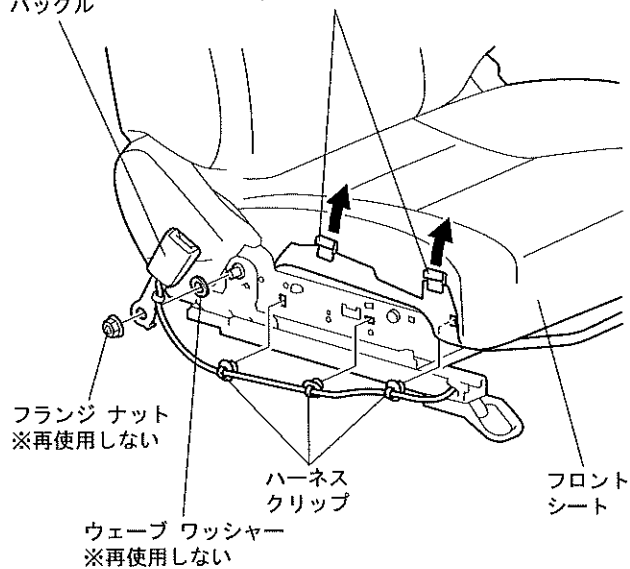
フロント
シートベルト
バックル



<助手席側>

フロント
シートベルト
バックル

フロント シートクッション
トリムカバーのフック



II. シートとシートレールの組み付け

《注意》・シートやシートレールに傷を付けないよう注意すること。

・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。

・ハーネス類は慎重に扱い、断線・ショート等に注意して作業すること。

標準ポジション（アダプターフレーム使用）：Ⅱ-1、2、4以降を参照

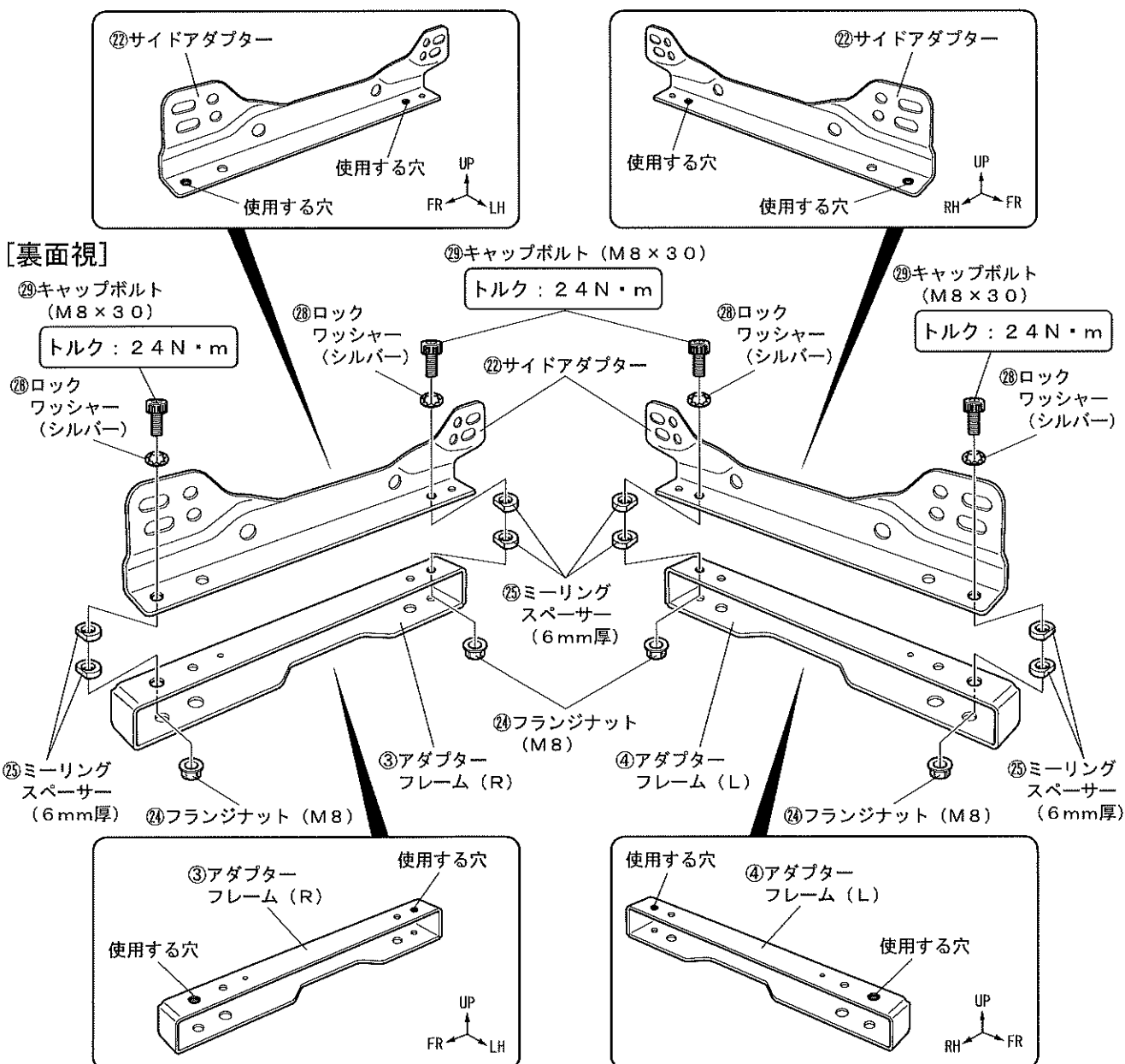
ローポジション（アダプターフレーム未使用）：Ⅱ-3以降を参照

※ローポジションを推奨。ただし、体型や着座姿勢によっては死角の増大やスピードメーターが見えなくなるなど、運転に支障をきたす場合があるので注意すること。

＜標準ポジション（アダプターフレーム使用）＞

1. ②②サイドアダプターを②⑨キャップボルト（M8×30）2本、②⑧ロックワッシャー（シルバー）2枚、②⑤ミーリングスペーサー（6mm厚）4枚、②④フランジナット（M8）2個を使用し、③③アダプターフレーム（R）と④④アダプターフレーム（L）にそれぞれ取り付ける。

※使用する穴の位置を間違えないように注意すること。

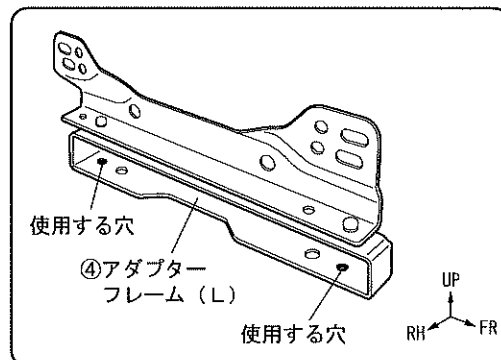
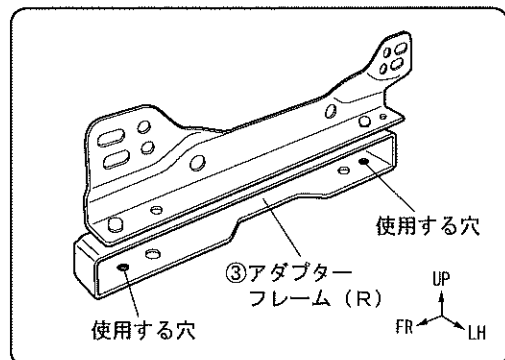


※助手席側も同様

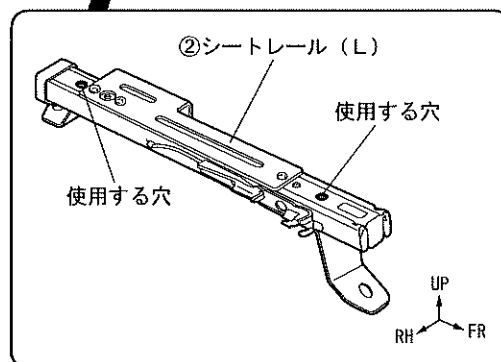
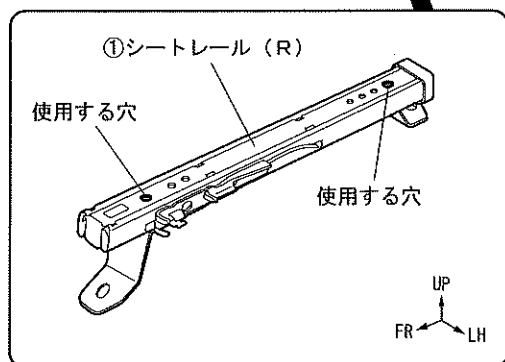
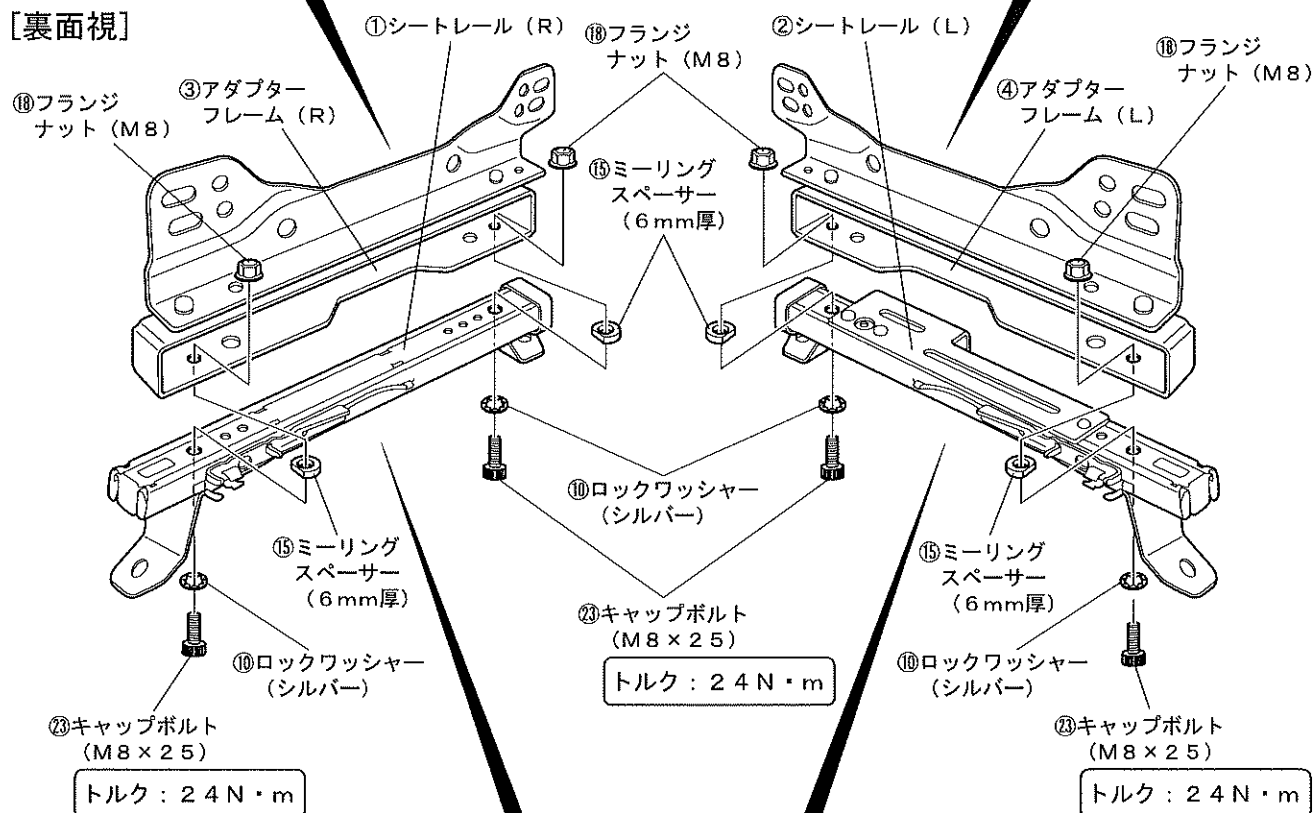
2. ①シートレール (R) および②シートレール (L) を③キャップボルト (M8×25) 2本、⑩ロックワッシャー (シルバー) 2枚、⑮ミーリングスペーサー (6mm厚) 2枚、⑯フランジナット (M8) 2個を使用し、③アダプターフレーム (R) および④アダプターフレーム (L) にそれぞれ取り付ける。

※シートレール本体をスライドさせ、アダプターフレームの取り付け穴とシートレール本体の取り付け穴を合わせる。

※使用する穴の位置を間違えないように注意すること。



[裏面視]



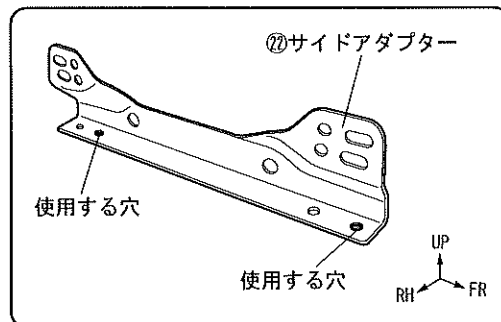
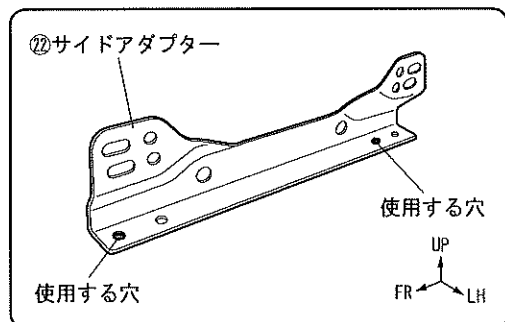
※助手席側も同様

<ローポジション（アダプターフレーム未使用）>

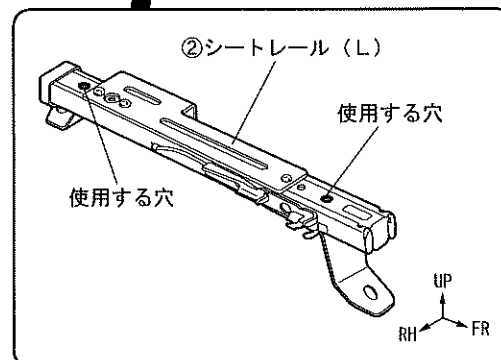
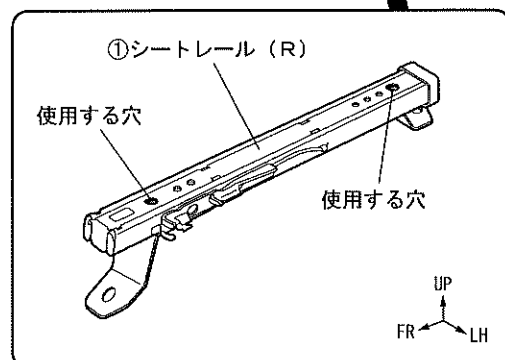
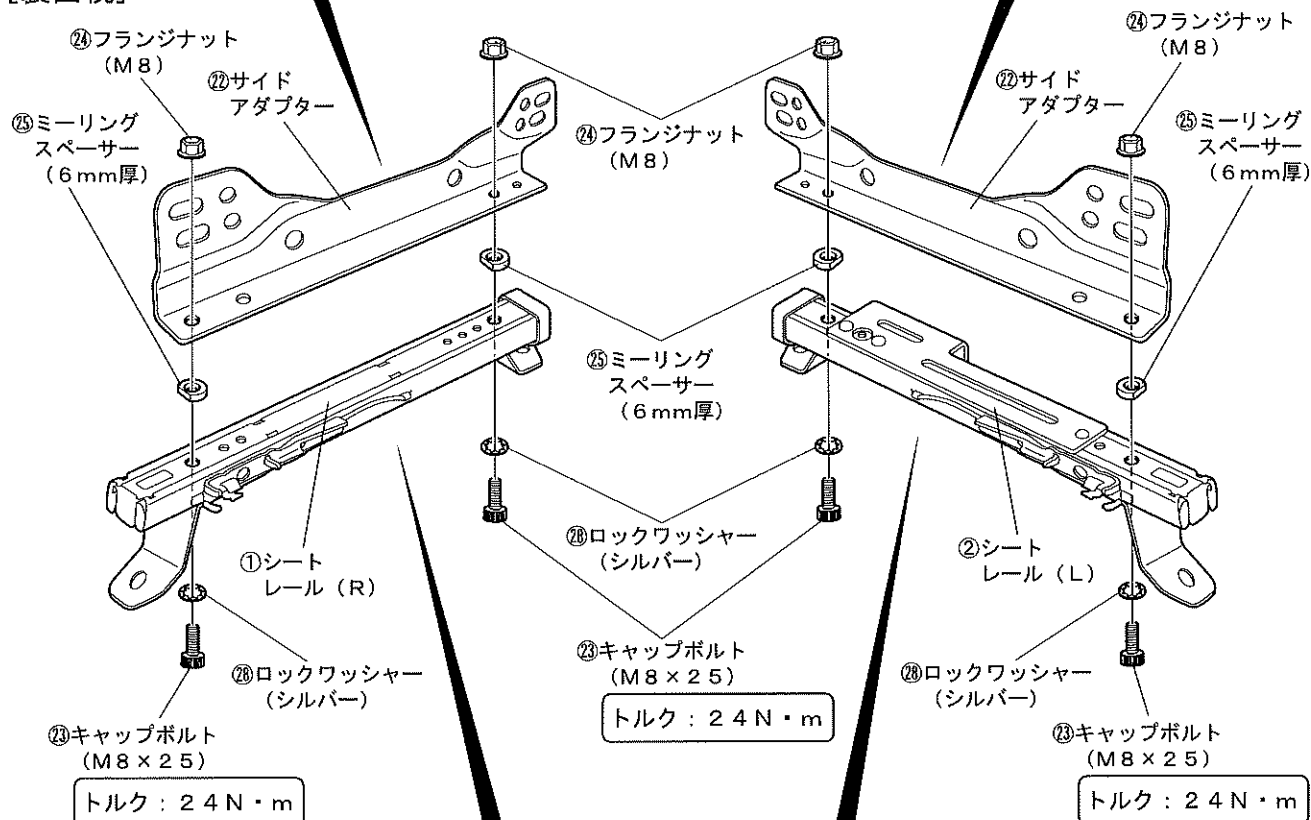
3. ②②サイドアダプターを②③キャップボルト（M8×25）2本、②⑧ロックワッシャー（シルバー）2枚、②⑤ミーリングスペーサー（6mm厚）2枚、②④フランジナット（M8）2個を使用し、①シートレール（R）および②シートレール（L）にそれぞれ取り付ける。

※シートレール本体をスライドさせ、サイドアダプターの取り付け穴とシートレール本体の取り付け穴を合わせる。

※使用する穴の位置を間違えないように注意すること。



[裏面視]

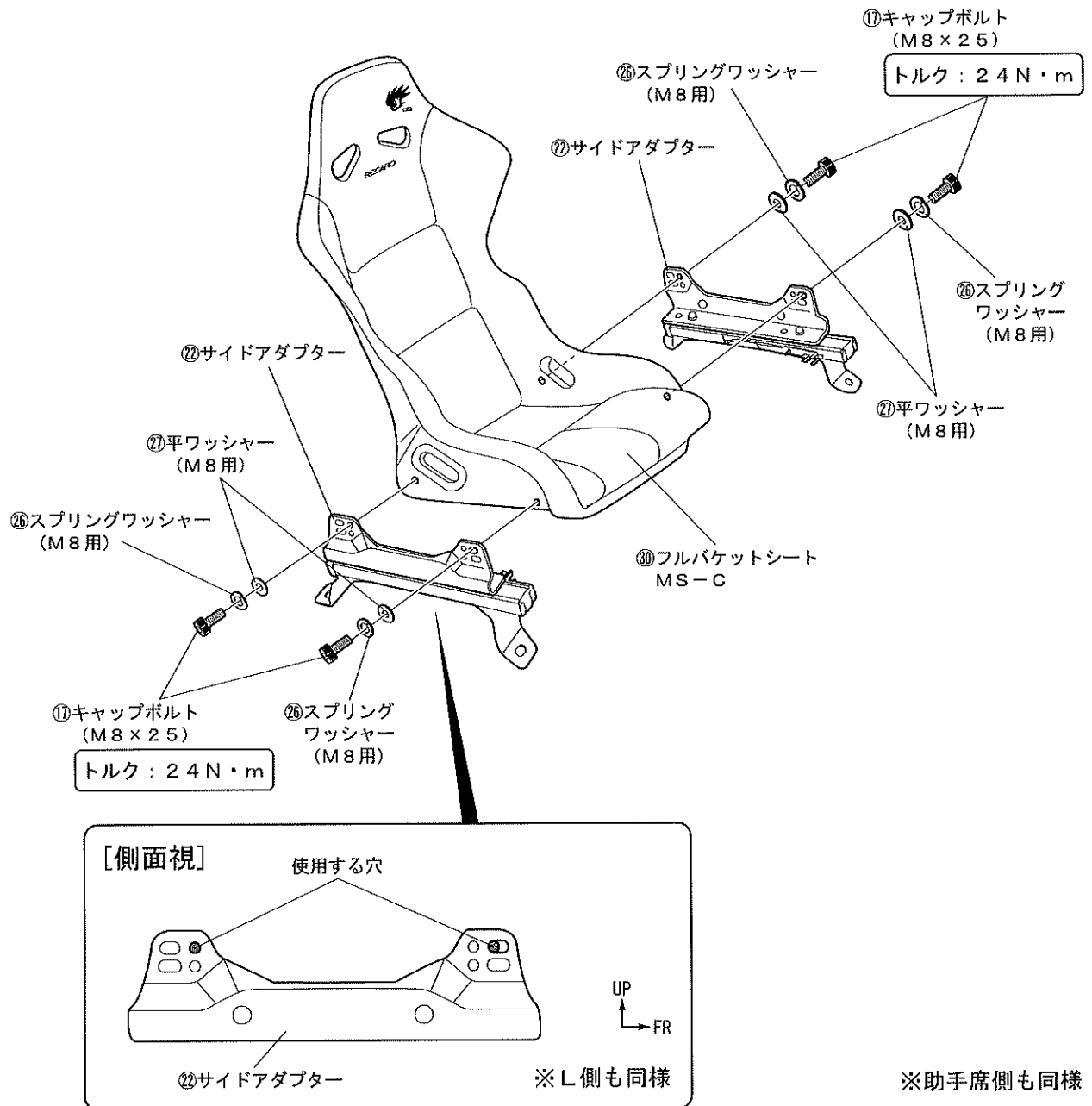


※助手席側も同様

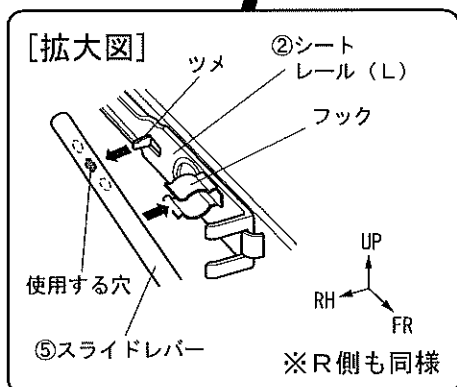
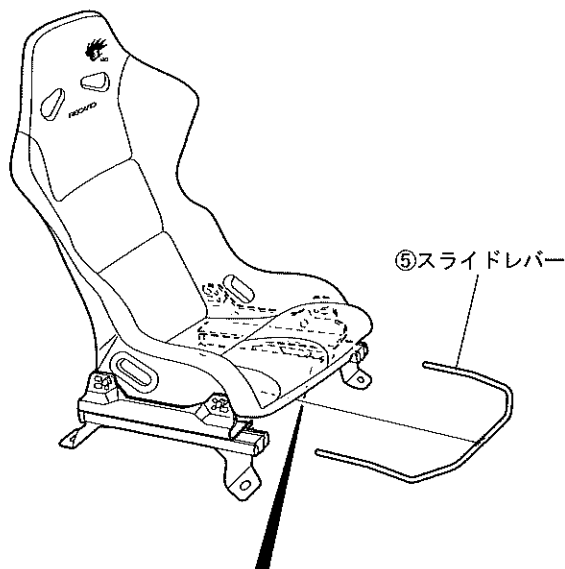
4. ②②サイドアダプターそれぞれを①①キャップボルト (M8×25) 2本、②⑥スプリングワッシャー (M8用) 2枚、②⑦平ワッシャー (M8用) 2枚を使用し、③⑩フルバケットシートMS-Cに取り付ける。

※下図の使用する穴の位置が推奨。

※使用する穴の位置以外で取り付けた場合、体型や着座姿勢によっては死角の増大やスピードメーターが見えなくなるなど、運転に支障をきたす場合があるので注意すること。



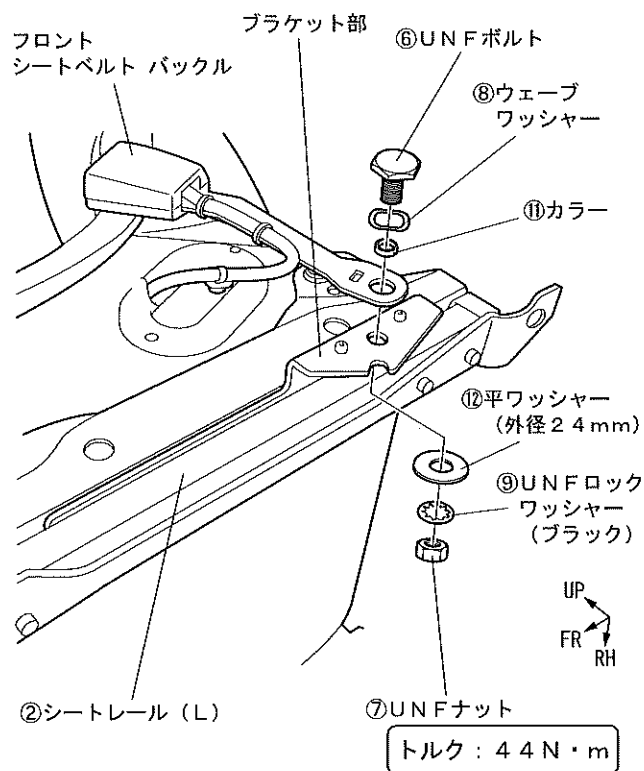
5. ⑤スライドレバーの「RECARO」ロゴが上向きになるよう、⑤スライドレバーの穴をシートレール本体の⑤スライドレバー固定用のツメにはめ込む。
6. ⑤スライドレバーをシートレール本体のフックにはめ込み、①シートレール（R）と②シートレール（L）をつなぐ。



※助手席側も同様

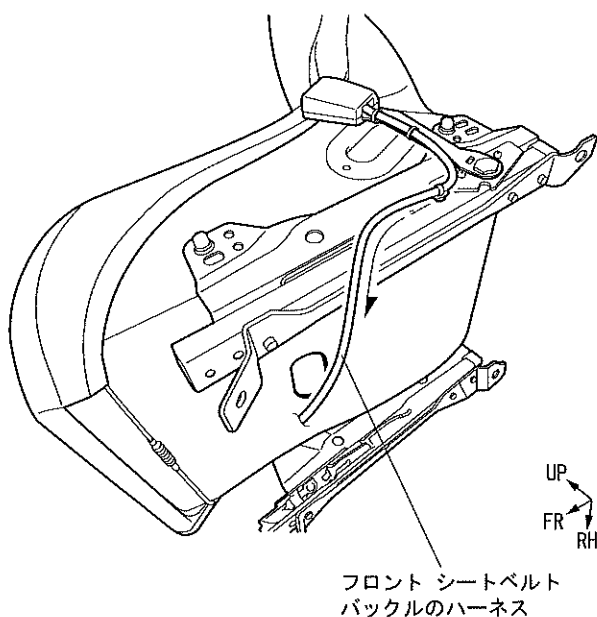
7. フロント シートベルト バックルを⑥ UNFボルト1本、⑧ウェーブワッシャー1枚、⑪カラー1個、⑫平ワッシャー（外径24mm）1枚、⑨UNFロックワッシャー（ブラック）1枚、⑦UNFナット1個を使用し、シートレールのブラケット部に取り付ける。

※⑥UNFボルトを締め込む際に⑧ウェーブワッシャーを噛み込まないよう注意すること。



※助手席側も同様

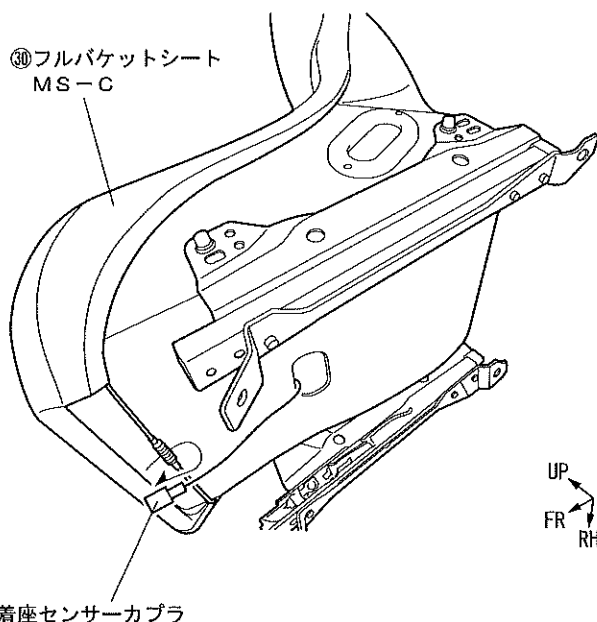
8. フロント シートベルト バックルのハーネスをシートレールの外側から通す。
※この位置以外にハーネスを通さないこと。シートレールにハーネス類が噛み込む場合があります。



※助手席側も同様

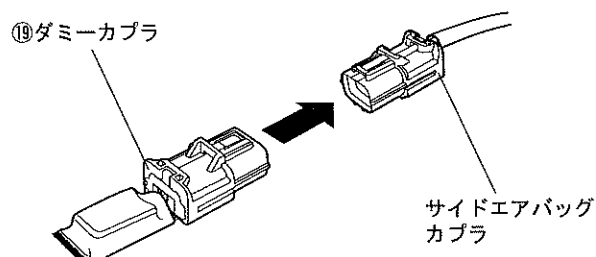
9. 【助手席側のみ】

- ③⑩フルバケットシート MS-C 下面から着座センサーカプラを引き出す。



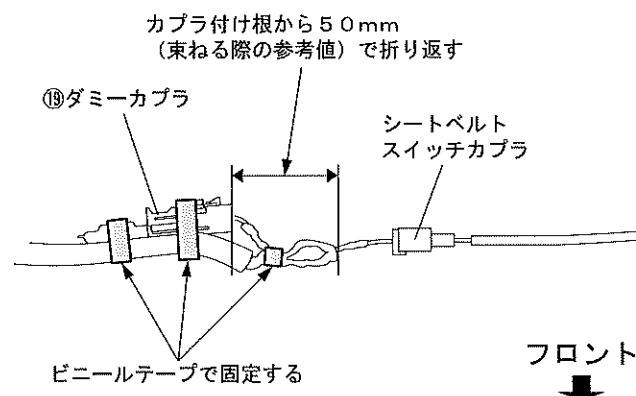
10. 内装部品等に傷を付けないように注意しながら③⑩フルバケットシート MS-C を車内に入れる。
※助手席側も同様に作業すること。

11. サイドエアバッグカプラに①⑨ダミーカプラを接続する。
※カプラ接続時は、「カチッ」と音が鳴るまで差し込むこと。

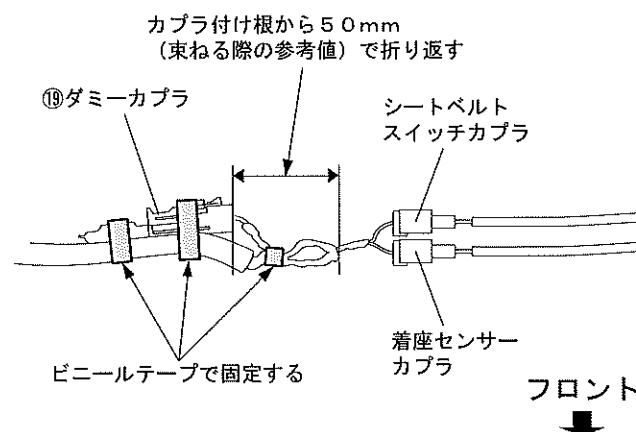


12. シートベルトスイッチカプラを接続する。助手席側は、着座センサーカプラも接続する。
13. 下図を参照し、ハーネスおよびカプラをビニールテープで固定する。
※シートレールを前後させ、ハーネスの干渉や噛み込み、および必要以上の引っ張りがないことを確認する。

<ハーネス処理の参考図：運転席側>



<ハーネス処理の参考図：助手席側>





81100-XNRC-K0S0 FULL BUCKET SEAT MS-C

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 本製品を装着する際は、車種専用の無限シートレール及びサイドアダプターをご使用下さい。
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。
4. 車両への取り付け手順の詳細は、車種別のシートレールに付属の「取付・取扱説明書」をご参照下さい。
5. 本製品と無限シートレール及びサイドアダプターを装着すると、純正シートに対して着座位置が低くなる場合がございますので、運転には十分ご注意下さい。

商品についてのご質問・ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

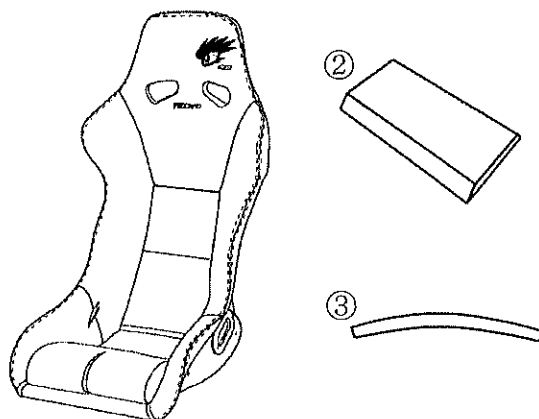
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

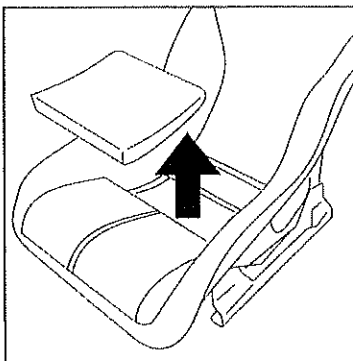
No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フルバケットシート MS-C	1
②	ランバーサポート	1
③	エッジプロテクター	1



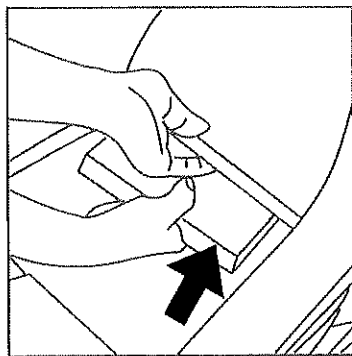
【ランバーサポートの挿入方法】

- ・シート付属のランバーサポートを挿入することによりバックレストの形状をドライバーの体型に合わせることができます。

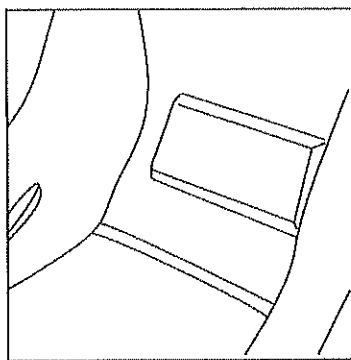
1. シートクッションを取り外します。



2. バックレストクッションセンター下部のマジックテープ部を剥がし、その隙間にランバーサポートを挿入します。



3. 図を参照に最も快適なサポートの位置にてランバーサポートを取り付けます。パッドは上下、左右に移動させることができます。



4. マジックテープを元の位置に戻し、シート本体に確実に貼り付くように、指等で押し当てて下さい。
5. シートクッション部のベルトホールをご使用の場合は、付属のエッジプロテクターを断面部に取り付けてご使用下さい。
※取付けの際はシートの上に立ったり、ひざまずいたりしないで下さい。シートクッションへ部分的に力が加わるとシェルが割れる恐れがあります。